



## 2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

上場会社名 株式会社システムサポート 上場取引所 東  
コード番号 4396 URL <https://www.sts-inc.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小清水 良次  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 森田 直幸 TEL 076-265-5151  
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 2024年3月15日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第2四半期の連結業績 (2023年7月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	10,635	15.5	883	19.0	899	18.7	614	20.9
2023年6月期第2四半期	9,211	18.2	743	26.4	757	27.8	508	29.4

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 675百万円 (32.7%) 2023年6月期第2四半期 509百万円 (29.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	59.37	59.26
2023年6月期第2四半期	49.11	49.02

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	9,569	4,624	48.3
2023年6月期	8,870	4,124	46.5

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 4,624百万円 2023年6月期 4,124百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	15.00	—	17.00	32.00
2024年6月期	—	18.00	—	—	—
2024年6月期 (予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,784	13.1	1,763	21.0	1,755	19.8	1,167	15.6	112.75

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（注）特定子会社には該当しませんが、株式会社STSデジタルを当第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期2Q	10,380,000株	2023年6月期	10,380,000株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	25,026株	2023年6月期	25,026株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期2Q	10,354,974株	2023年6月期2Q	10,357,303株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2024年2月7日（水）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

（四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年2月7日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復傾向にあるものの、物価上昇や円安、中東やウクライナをめぐる情勢等の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。一方で当社グループが属する情報サービス業界では、顧客企業における事業拡大や競争力強化、業務効率化等を目的としたIT投資需要は力強く、また生成AIやIoT、クラウドサービスといった新技術の利用領域の多様化の流れが継続しております。

当社グループにおきましては、新たな3ヶ年中期経営計画「ローリングプラン（2024年6月期～2026年6月期）」を策定し2023年8月9日に公表しています。同計画では、社是および経営理念に基づいた経営の継続とともに、「成長と更なるイノベーションの創出」を中期テーマ、「顧客・社会のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進の基盤となるサービスの拡充」「多様な人材の成長と活躍」「ESG経営の強化」を基本方針として掲げました。

このような状況の中で、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、中期経営計画で重点分野としているクラウドインテグレーション事業を中心に新規及び既存顧客の受注が好調に推移し、売上高は10,635百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は883百万円（同19.0%増）、経常利益は899百万円（同18.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は614百万円（同20.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高については、外部顧客への売上高を記載しております。

#### （クラウドインテグレーション事業）

顧客企業のDX需要の高まりを背景にAmazon Web Services（AWS）やServiceNow等のクラウドサービスの移行・利用に係る技術支援が好調に推移し、またクラウドサービスへの移行後のリセール（ライセンス等の再販）が拡大した結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,340百万円（前年同期比39.5%増）、セグメント利益は497百万円（同32.8%増）となりました。

#### （システムインテグレーション事業）

ERPパッケージ利用支援分野が堅調に推移した一方、販売費及び一般管理費の配賦額が増加した影響で、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,784百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益は111百万円（同30.5%減）となりました。

#### （アウトソーシング事業）

データセンター業務で月額利用料等のストック売上や顧客1社あたりの利用料が増加した結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,015百万円（前年同期比17.9%増）、セグメント利益は171百万円（同56.3%増）となりました。

#### （プロダクト事業）

建て役者（建築業向け工事情報管理システム）及び就業役者（勤怠・作業管理システム）等の販売が堅調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は378百万円（前年同期比9.7%増）、セグメント利益は94百万円（同3.5%増）となりました。

#### （海外事業）

北米で展開しているシステムインテグレーションやアウトソーシング、メディア運営事業等については、当第2四半期連結累計期間における売上高は115百万円（前年同期比72.8%増）、セグメント利益は31百万円（同22.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ699百万円増加し、9,569百万円となりました。これは主に現金及び預金が533百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が156百万円増加したことによります。

#### （負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ199百万円増加し、4,945百万円となりました。これは主に短期借入金が増加し、流動負債のその他に含まれる未払費用が643百万円減少したことによります。

#### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ499百万円増加し、4,624百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の連結業績予想については、2023年8月9日の「2023年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,568,978	4,102,854
受取手形、売掛金及び契約資産	3,249,469	3,406,108
商品及び製品	41,076	42,959
仕掛品	25,611	22,765
貯蔵品	3,050	2,894
その他	252,583	316,207
貸倒引当金	△827	△1,005
流動資産合計	7,139,941	7,892,784
固定資産		
有形固定資産	474,225	447,155
無形固定資産		
のれん	170,561	155,941
その他	130,026	121,226
無形固定資産	300,588	277,168
投資その他の資産	956,086	952,885
固定資産合計	1,730,900	1,677,209
資産合計	8,870,841	9,569,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	596,108	631,968
短期借入金	695,000	1,525,000
1年内返済予定の長期借入金	60,866	48,020
リース債務	52,376	50,830
未払法人税等	235,660	344,805
賞与引当金	10,778	25,618
品質保証引当金	12,739	13,239
その他	2,208,524	1,681,552
流動負債合計	3,872,054	4,321,034
固定負債		
長期借入金	253,274	165,388
リース債務	146,348	121,777
役員退職慰労引当金	260,754	271,048
退職給付に係る負債	197,617	24,981
その他	16,148	41,153
固定負債合計	874,142	624,348
負債合計	4,746,197	4,945,383
純資産の部		
株主資本		
資本金	723,323	723,323
資本剰余金	549,837	549,837
利益剰余金	2,923,524	3,362,291
自己株式	△18,826	△18,826
株主資本合計	4,177,860	4,616,626
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	9,402	7,984
退職給付に係る調整累計額	△62,617	—
その他の包括利益累計額合計	△53,215	7,984
純資産合計	4,124,644	4,624,610
負債純資産合計	8,870,841	9,569,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	9,211,538	10,635,011
売上原価	6,711,597	7,734,771
売上総利益	2,499,940	2,900,240
販売費及び一般管理費	1,756,890	2,016,265
営業利益	743,049	883,974
営業外収益		
受取利息	30	63
受取手数料	9,308	7,761
助成金収入	5,783	9,236
為替差益	5,164	823
その他	3,061	7,873
営業外収益合計	23,348	25,758
営業外費用		
支払利息	8,565	10,211
その他	553	345
営業外費用合計	9,118	10,557
経常利益	757,279	899,175
特別利益		
退職給付制度終了益	—	22,988
特別利益合計	—	22,988
税金等調整前四半期純利益	757,279	922,163
法人税等	248,656	307,398
四半期純利益	508,623	614,765
親会社株主に帰属する四半期純利益	508,623	614,765

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	508,623	614,765
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,761	△1,417
退職給付に係る調整額	3,386	62,617
その他の包括利益合計	625	61,199
四半期包括利益	509,248	675,965
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	509,248	675,965



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	757,279	922,163
減価償却費	84,534	89,483
のれん償却額	14,619	14,619
株式報酬費用	21,334	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	723	225
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,779	10,294
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,906	△1,669
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,055	15,102
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△103	—
品質保証引当金の増減額 (△は減少)	720	499
受取利息及び受取配当金	△30	△64
退職給付制度終了益	—	△22,988
支払利息	8,565	10,211
売上債権の増減額 (△は増加)	△432,338	△157,085
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△27,988	1,117
仕入債務の増減額 (△は減少)	50,126	36,008
未払費用の増減額 (△は減少)	△554,402	△643,111
未払金の増減額 (△は減少)	△25,081	△234
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△38,361	△24,354
その他	120,054	54,362
小計	△1,418	304,580
利息及び配当金の受取額	30	64
利息の支払額	△8,615	△10,629
法人税等の支払額	△294,089	△200,922
法人税等の還付額	5,319	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△298,773	93,093
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△39,300	△41,800
定期預金の払戻による収入	55,200	32,700
保険積立金の積立による支出	△6,348	△6,348
有形固定資産の取得による支出	△93,204	△30,806
無形固定資産の取得による支出	△23,177	△25,666
敷金及び保証金の差入による支出	△7,146	△16,410
その他	—	2,777
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,976	△85,553
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	540,000	830,000
長期借入れによる収入	—	27,464
長期借入金の返済による支出	△57,116	△128,196
リース債務の返済による支出	△10,209	△26,117
配当金の支払額	△134,423	△176,214
自己株式の取得による支出	△92	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	338,158	526,935
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,294	△1,905
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△77,886	532,569
現金及び現金同等物の期首残高	2,702,034	2,987,081
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,624,148	3,519,651

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（追加情報）

（退職給付制度の移行）

当社及び一部の連結子会社は、2023年7月1日付で確定給付企業年金制度を確定拠出企業年金制度へ全額移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日）及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第2号 2007年2月7日）を適用しております。

これに伴い、当第2四半期連結累計期間において、退職給付制度終了益22,988千円を特別利益に計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年7月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	クラウドイ ンテグレー ション	システムイ ンテグレー ション	アウトソ ーシング	プロダクト	海外	計		
売上高								
一時点で移転される 財又はサービス	263,164	959,843	57,319	68,936	—	1,349,265	—	1,349,265
一定の期間にわたり 移転される財又はサ ービス	2,131,293	4,584,033	803,751	276,157	67,037	7,862,273	—	7,862,273
顧客との契約から生 じる収益	2,394,458	5,543,877	861,071	345,094	67,037	9,211,538	—	9,211,538
外部顧客への 売上高	2,394,458	5,543,877	861,071	345,094	67,037	9,211,538	—	9,211,538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	154	6,284	24,210	3,273	19,568	53,490	△53,490	—
計	2,394,612	5,550,161	885,281	348,367	86,606	9,265,029	△53,490	9,211,538
セグメント利益	374,412	160,783	109,933	91,671	25,405	762,205	△19,156	743,049

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年7月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	クラウドイ ンテグレー ション	システムイ ンテグレー ション	アウトソ ーシング	プロダクト	海外	計		
売上高								
一時点で移転される 財又はサービス	491,639	838,823	86,026	70,812	—	1,487,301	—	1,487,301
一定の期間にわたり 移転される財又はサ ービス	2,848,783	4,945,992	929,438	307,633	115,862	9,147,709	—	9,147,709
顧客との契約から生 じる収益	3,340,423	5,784,815	1,015,464	378,445	115,862	10,635,011	—	10,635,011
外部顧客への 売上高	3,340,423	5,784,815	1,015,464	378,445	115,862	10,635,011	—	10,635,011
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	11,325	28,321	3,414	23,573	66,635	△66,635	—
計	3,340,423	5,796,141	1,043,786	381,860	139,436	10,701,647	△66,635	10,635,011
セグメント利益	497,232	111,796	171,841	94,914	31,199	906,985	△23,010	883,974

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。